

健やかな海の環境を再生するため、新日鉄は鉄鋼副産物「スラグ」を活かします。近年、日本各地の海岸で「磯焼け」という現象が起きています。コンブなどの海藻類が減り、不毛の状態になってしまう重大な環境問題の一つです。その一因といわれているのが、自然界からの鉄分供給の不足。河川を通じて海へと運ばれる鉄分が、森林環境の変化やダムなどによって減少していると考えられています。豊かな生態系を育む海の森「藻場」を、もういちど元気にしたい。そこで新日鉄は、製鉄プロセスで発生する副産物であり、海藻類の生育に必要な二価鉄を豊富に含む「スラグ」を活用。まったく新しい藻場造成材の開発を進め、全国各地で効果を実証中です。鉄をつくると同時に生まれる、副産物。それは、環境への「福」も、生み出すかも知れません。お問い合わせはスラグ・セメント事業推進部 Tel.03-3275-7682

海の森が、
鉄分補給を待っていた。



先進のその先へ、新日鉄

www.nsc.co.jp